



葉 山 町  
令和5年3月27日  
記 者 発 表

## 葉山町公共施設へ実質再生可能エネルギー由来の電力を導入 ～公共施設の使用電力、約44%のCO<sub>2</sub>排出量を削減～

葉山町とコスモ石油マーケティング株式会社（代表取締役社長：森山幸二、以下「コスモ石油マーケティング」）は、葉山町内の公共施設2施設に実質再生可能エネルギー由来の電力（以下「実質再エネ電力」）を供給開始することに合意しました。

葉山町は、2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロの実現をめざす「はやま気候非常事態宣言」を表明しています。この取り組みの実現に向け、この度、葉山中継ポンプ場および葉山浄化センターの2施設にコスモ石油マーケティングの電力プラン「コスモでんきビジネスグリーン」(※1)を導入します。

今回の導入により、葉山町内2施設の年間使用電力量約240万kWh(※2)が実質再エネ電力に切り替わります。これは葉山町所有施設における総電力使用量の約44%（葉山町下水道施設においては約95%）(※3)に相当します。これにより年間約1,100トン-CO<sub>2</sub>排出量の削減が実現します。

今後も葉山町とコスモ石油マーケティングは、より一層の環境負荷軽減を図り、脱炭素社会の実現に向け、さまざまな取り組みを協議継続してまいります。

※1: 「コスモでんきビジネスグリーン」は、コスモエネルギーグループのコスモエコパワー株式会社（代表取締役社長：野地 雅禎）が発電する風力電源に紐づくトラッキング付非化石証書を組み合わせた実質再エネ電力プランです。

※2: 葉山町施設全体の電力使用量は約568万kWh（2020年度実績）

※3: 2021年度の使用電力量実績に基づく

### 【問合せ】

環境部 下水道課 阿比留  
電話 046-876-1111 内線 364